

高島市



■活動内容

朽木住民福祉協議会が誰もが利用できる地域の居場所として運営しています。朽木住民福祉協議会では、「安心して、いつまでも、朽木の郷で暮らせますように」という思いで住民福祉活動計画を立てて、取り組んでいます。

毎週金曜日開催

第1・3・5 10:00～12:00 おやつの日（参加費100円）

第2・4 10:00～15:00 ランチの日（参加費500円）

体操をしたり、歌を歌ったり、ゲームをしながら楽しんでいます。保健師さんによる健康指導など専門職との連携のほか、元体育の先生や元調理師の方など、地元の住民の方にも活躍をしてもらっています。生協と協力して、生協のステーション機能も備えています。

■団体名 寄り合い処「くっつき」

■参加者 地域住民

■活動拠点 高島市朽木市場324
 連絡先 代表 海老澤 文代
 TEL：0740-36-8220



■活動のきっかけ・実現までの経緯

「寄り合い処くっつき」は、空家を活用した住民福祉活動拠点として運営しています。それまで利用していた施設が使えなくなったことをきっかけに、拠点として活用できそうな空家を探し、現在の場所に開設することになりました。

中央共同募金会「赤い羽根福祉基金」の助成を受け、空家の改修などを行い、平成29年3月に「寄り合い処くっつき」という名前でオープンしました。

居場所の名前には「いろいろな人やモノ、資源がくっつきますように」という思いが込められています。



利用者さんの声

毎週楽しみにしています。ここができたおかげで、行くところがありました。

活動者の声

「ここに来てくれる人のため」と活動を始めたが、活動をしていくうちに自分のためになっていると実感してきています。

地域のいろんな技を持っている人に関わってもらい、皆でこの場を作っていくことが大事だと思っています。

■活動に対する思いや目標、継続するノウハウ

メンバーみんなが活動を自分ごととして活動をしています。

「くっつき」でいろいろな人やモノがくっつき、居場所や生活支援等の取り組みが広がればいいなと思っています。たくさんの人に活動を知っていただけるよう、毎月「あいの郷通信」を発行し、活動の紹介やお知らせをしています。